

都市計画道路の見直し方針【概要版】

『都市計画道路22路線のうち、5路線9区間を廃止』

(見直しの必要性)

- ・都市計画決定された昭和30年～40年頃と現在を比べると人口減少や少子高齢化といった社会情勢が大きく変わっていること。
- ・まちづくりの方向性がコンパクト+ネットワークの都市構造に変化していること。
- ・都市計画道路の道路構造が最新の道路構造令に適合していない路線が存在している可能性があること。
- ・都市計画道路にかかる土地が長年に亘り建築制限をうけていること。

千葉県都市計画道路見直しガイドラインに基づき、令和2年度から見直しを行いました。

「見直しのプロセス」



基準1：都市計画決定から20年以上経過している路線・区間
 基準2：未整備の区間を含む路線

評価項目
 項目1：路線・区間の必要性の有無
 項目2：機能代替の可能性の有無
 項目3：路線・区間の整備に係る制約条件の有無

「佐倉市の都市計画道路」

番号	路線名	幅員(m)	延長(m)	決定年月日		整備率	方針案
				当初告示	最終告示		
3・3・1	国鉄佐倉駅前線	24	310	S40.3.24【建告】	S55.3.4【県告】	100.0%	
3・4・3	京成臼井駅前飯重線	20	1,360	S47.8.4【県告】	S63.8.2【県告】	100.0%	
3・4・4	国鉄佐倉駅南口線	20	90	S40.3.24【建告】	S55.3.4【県告】	100.0%	
3・4・5	井野酒々井線	18	11,090	S40.3.24【建告】	S55.3.4【県告】	80.9%	存続
3・4・6	上座青菅線	16	3,200	S40.3.24【建告】	S55.3.4【県告】	98.1%	※
3・4・7	臼井舟戸線	18	1,600	S40.3.24【建告】	S55.3.4【県告】	0.0%	存続
3・4・8	寺崎萩山線	18	4,850	S40.3.24【建告】	H27.3.17【県告】	38.9%	存続
3・4・10	富士見町本町線	16	1,900	S30.12.26【建告】	S55.3.4【県告】	0.0%	全線廃止
3・4・11	羽鳥六崎線	16	3,120	S40.3.24【建告】	S56.3.20【県告】	43.3%	存続
3・4・12	京成佐倉駅北口線	16	1,400	S36.11.17【建告】	S55.3.4【県告】	100.0%	
3・4・13	寺崎石川線	16	2,000	S40.3.24【建告】	S55.3.4【県告】	47.1%	存続
3・4・14	鎚木鍋山線	16	1,040	S40.3.24【建告】	S55.3.4【県告】	26.7%	一部区間廃止
3・4・15	勝田台長熊線	16	13,000	S30.12.26【建告】	S55.3.4【県告】	77.3%	存続
3・4・16	太田高岡線	16	5,620	S40.3.24【建告】	S55.3.4【県告】	58.2%	存続
3・4・17	四街道井野線	16	3,885	S40.3.24【建告】	S55.3.4【県告】	49.2%	存続
3・4・18	上志津青菅線	16	5,050	S40.3.24【建告】	S62.2.27【県告】	93.0%	※
3・4・20	岩富海隣寺線	20	7,930	S30.12.26【建告】	H9.4.4【県告】	33.5%	存続
3・5・21	下根大佐倉線	12	3,280	S36.11.17【建告】	S55.3.4【市告】	14.3%	一部区間廃止
3・5・22	京成佐倉駅前線	12	640	S30.12.26【建告】	S55.3.4【市告】	24.5%	一部区間廃止
3・5・24	南志津一号線	12	1,290	S62.2.27【市告】	S62.2.27【市告】	100.0%	
3・4・25	江原台生谷線	16	3,040	S63.8.2【県告】	S63.8.2【県告】	68.4%	一部区間廃止
3・4・29	岩富寺崎線	18	5,170	H27.3.17【市告】		58.7%	※

凡例
 廃止候補路線・区間 <<5路線・9区間>>
 点検候補路線・区間 <<7路線・13区間>>

※3・4・6上座青菅線、3・4・18上志津青菅線は、整備率90%以上であり、千葉県の施工次第で完了が見込まれるため検討路線から除外している。

※3・4・29岩富寺崎線は、都市計画決定から20年以上経過していないため、検討路線から除外している。